

開講部門コード	開講部門	講義コード	講義名	副題	単位	講義期間	担当教員名	備考
030	文学部共通	M3001041Z1	◇漢語原書講読		4	通年	王 瑞来	注1)
030	文学部共通	M3001071Z1	◇国際文化学特殊研究	韓国の美術	4	通年	金 寅圭	注4)
030	文学部共通	M3001081Z1	◇国際文化学特殊研究(西洋史特殊講義)		2	第1学期	北村 暁夫	注2)
030	文学部共通	M3001081Z2	◇国際文化学特殊研究(東洋史特殊講義)	東部ユーラシアのソグド人	2	第2学期	福島 恵	注3)
030	文学部共通	M3C02001Z1	◇舞台芸術文化論演習	Phèdre, Hippolyte, Aricie	4	通年	MARE, Thierry	注5)
030	文学部共通	M3C02001Z2	◇舞台芸術文化論演習	西洋演技論を読む〜リアリズムからバロックまで〜	4	通年	横山 義志	注5)
030	文学部共通	M3C02011Z1	◇映像芸術文化論演習	映画の技法分析	4	通年	中条 省平	注5)
030	文学部共通	M3C02021Z1	◇マンガ・アニメーション芸術文化論演習		4	通年	三輪 健太朗	注5)
030	文学部共通	M3C02031Z1	◇身体表象文化論演習	近年のジェンダー研究の動向を追う	4	通年	田丸 理砂	注5)
030	文学部共通	M3C02051Z1	◇表象文化制度論演習	ドラマの構造分析	4	通年	松井 憲太郎	注5)
030	文学部共通	M3C02051Z2	◇表象文化制度論演習	「女性」とバレエ	4	通年	高橋 由季子	注5)
030	文学部共通	M3C03011Z1	◇映像芸術批評研究	越境するメロドラマ	4	通年	鷲谷 花	注5)
030	文学部共通	M3C03021Z1	◇マンガ・アニメーション芸術批評研究		4	通年	佐々木 果	注5)
030	文学部共通	U300100101	言語学概論		4	通年	鷲尾 龍一	注6) 注7)
030	文学部共通	U300101101	聖書研究	新約聖書講読	4	通年	杉山 晃太郎	注8)
030	文学部共通	U300102101	古典ギリシア語(初級)A	楽しい古典ギリシア語	4	通年	小島 和男	注6)
030	文学部共通	U300102102	古典ギリシア語(初級)B	古典ギリシア語にふれてみよう	4	通年	田村 宜義	注6)
030	文学部共通	U3001032Z1	◇古典ギリシア語(中級)	クセノフォン『ソクラテスの思い出』講読	2	第1学期	吉武 光雄	注9)
030	文学部共通	U3001032Z2	◇古典ギリシア語(中級)	『イーリアス』第24歌を読む	2	第2学期	古澤 香乃	注9)
030	文学部共通	U300104101	古典ラテン語(初級)A		4	通年	田代 嶺	注6)
030	文学部共通	U300104102	古典ラテン語(初級)B		4	通年	久喜 泰裕	注6)
030	文学部共通	U3001052Z1	◇古典ラテン語(中級)	アウグスティヌス『告白』講読	2	第1学期	木村 茂	注9)
030	文学部共通	U3001052Z2	◇古典ラテン語(中級)		2	第1学期	古澤 香乃	注9)
030	文学部共通	U3001062Z1	◇ギリシア・ラテン文学史	アブレウスとその時代	2	集中(第1学期)	本間 俊行	注6)
030	文学部共通	U3001062Z2	◇ギリシア・ラテン文学史	トロイア伝承と初期ギリシア叙事詩—『イーリアス』を中心に—	2	第1学期	古澤 香乃	注6)
030	文学部共通	U300107101	現代マンガ学講義		4	通年	佐々木 果	
030	文学部共通	U300108201	現代学入門	差異／差別	2	第2学期	小島 和男	注6)
030	文学部共通	U300109101	宗教学概論	「信と知」から見る西洋近現代の宗教論	2	第1学期	吉田 敬介	注6)
030	文学部共通	U300110101	ロゴスと美	ことば	2	第1学期	小島 和男	注6)
030	文学部共通	U300111101	日本宗教史	神祇信仰と神道を中心に	2	第1学期	加藤 みち子	注6)
030	文学部共通	U300112101	宗教の現在	宗教情報リテラシーを培う	2	第1学期	林 東洋	注6)

◇印は大学院授業科目であるが、学部授業科目として履修することができる。

- 注1) 哲学科学生が履修した場合、「思想史演習Ⅱ」の単位となり、複数回履修は可。史学科学生が履修した場合、「東洋史特殊講義」の単位となり、複数回履修は可。日本語日本文学科・心理学科学生が履修した場合、自学科授業科目「外国語講読(中国語)」の単位となり、複数回履修は不可。哲学科・史学科・日本語日本文学科・心理学科以外の学生が履修した場合、他学科授業科目「外国語講読(中国語)」の単位となり、複数回履修は不可。
- 注2) 史学科学生が履修した場合、「西洋史特殊講義」の単位となる。史学科以外の学生が履修した場合、他学科専門科目として史学科授業科目「西洋史特殊講義」の単位となる。いずれの場合も、複数回履修は可。
- 注3) 史学科学生が履修した場合、「西洋史特殊講義」の単位となる。史学科以外の学生が履修した場合、他学科専門科目として史学科授業科目「西洋史特殊講義」の単位となる。いずれの場合も、複数回履修は可。
- 注4) 哲学科学生が履修した場合、「思想史講義」の単位となる。日本語日本文学科学生が履修した場合、「日本文学講義Ⅱ」の単位となる。哲学科及び日本語日本文学科以外の学生が履修した場合、他学科専門科目として日本語日本文学科授業科目「日本文学講義Ⅱ」の単位となる。
- 注5) 哲学科学生が履修した場合、「比較芸術学演習Ⅱ」の単位となる。哲学科以外の学生が履修した場合、他学科専門科目として哲学科授業科目「比較芸術学演習Ⅱ」の単位となる。いずれの場合も、複数回履修は可。
- 注6) 複数回履修は不可。
- 注7) 日本語日本文学科学生が履修した場合、「言語学講義」の単位となる。
- 注8) 哲学科学生が履修した場合、「思想史演習Ⅱ」の単位となり、複数回履修は可。史学科学生が履修した場合、「西洋史特殊講義」の単位となり、複数回履修は可。哲学科・史学科以外の学生が履修した場合、複数回履修は可。
- 注9) 複数回履修は可。